

Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 19 日(土)

試合時間：16：40～

CC：神丸 一祐

U1：岩尾 圭治

U2：坂本 孝治

九州共立大学	○ 5 2	11	—1st—	7	● 4 3	日本経済大学
		7	—2nd—	10		
		11	—3rd—	11		
		23	—4th—	15		

第 1 クォーター

九共大 # 2 4 モハメドのゴール下のシュートで試合がスタート。序盤、勢いに乗りたいた九共大は # 1 1 久保田を中心にボールを回し、インサイド陣のポストプレーで点を取りに行く。しかし、日経大も # 9 9 蔡がバスケットカウントとジャンプシュートを決め、簡単に流れを渡さない。中盤以降、両チーム果敢に攻めるもなかなか得点に繋がらず、激しいリバウンド争いが続く。その流れのまま、11-7の九共大リードで第1クォーターを終える。

第 2 クォーター

序盤、両チームとも厳しいディフェンスを仕掛ける。第1クォーター同様、得点が動かない苦しい状況が続く。リードを広げたい九共大は、# 1 1 久保田が3Pシュートを決め、流れを引き寄せた。しかし、日経大 # 3 5 秋山のリバウンド、# 7 4 七嶋のドライブなどで、1年生が活躍を見せ、必死にくりつく。そして日経大は、残り0:25でタイムアウトを請求する。その後、日経大は # 3 0 小池の3Pシュートで逆転を狙うも、九共大は激しいディフェンスで守り抜き、18-17の九共大リードのまま、第2クォーターを終える。

第 3 クォーター

前半同様、得点が決まらない状況の中、激しいディフェンスから、日経大 # 4 5 山田がドライブでシュートを決め、勢いをつける。流れを引き戻したい九共大は、# 3 奥田が3Pシュートを決め、同点にする。しかし、日経大 # 2 2 浅井が3Pシュートを決め返し、再びリードを奪う。その後も、両チーム一進一退の攻防が続くが、第3クォーター終了間際に九共大 # 4 1 河井がシュートを決め29-28の九共大リードで第3クォーターを終える。

第 4 クォーター

最終クォーターに入っても、両チーム厳しいディフェンスが続く。激しい攻防の中、リバウンド争いも激しさを増していく。流れを引き寄せたい九共大は残り3:36、タイムアウトを請求する。タイムアウト明けの攻撃で、九共大 # 1 1 久保田が3Pシュートを決め、流れを引き寄せるが、それに対しすぐに日経大 # 3 0 小池が3Pシュートを決める。その後も、九共大 # 1 1 久保田、日経大 # 3 0 小池との3Pシュートを決める展開が続き、試合は激しさを増す。3Pシュートで逆転したい日経大であったが、試合終了間際の九共大の怒涛の攻撃についていくことができずファウルトラブルが起きる。そのまま九共大にリードを広げられ、52-43で九共大が1巡目の1位通過の勝利を納めた。